

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 石川県金沢市立新竪町小学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒920-0995
石川県金沢市新竪町 3 丁目 25
E-mail shintate-e@kanazawa-city.ed.jp
Website <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/shintate-e/>
児童生徒数 男子 57 名 女子 55 名 合計 112 名
児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「大好き新竪、つなげよう未来へ」を活動テーマとして、ESDを地域の自然・環境・文化・福祉に視点を当て、地域とのつながりを深めながら、児童が主体的に課題を見つけ、表現する学習活動と捉え、ESDの実践を通して持続可能な社会を目指して、自ら考え、判断し、行動する力を育てていくことを目標とした。

具体的には、人に学ぶ、町や地域に学ぶ、伝統に学ぶを柱に、①「しらうめ園」の方々と触れあう活動、②地域や町、地域の方に係わる活動、③金沢の伝統工芸・伝統文化に係わる学習、を行った。

① 「しらうめ園」の方々と触れ合う活動

1年生の生活科の学習で、地域の自然素材を活用した「あきのおもちゃランド」を開催した。本校に併設された高齢者福祉施設「しらうめ園」の方を招待して一緒に遊んだり、プレゼントを渡したりして、人と関わる楽しさを感じた。また、2年生も、同園を数回訪問し、自分たちが考えたゲームを園の利用者の方々と楽しむなど、人と人とのつながりを大切に活動を行った。

② 地域や町、地域の方に係わる活動

本校の校区には昔からある商店街があり、5年生は商店街で働く地域の方にインタビューをした。活動の中で、商店街を活性化させるための工夫や、お店へのこだわり等も知ることができた。また、6年生は本校の保護者である和食の料理人の方をゲストティーチャーに招き、「仕事への思いや生き方」などをお話していただいた。6年生は将来に向けて夢や希望を持つことができたとともに、多様な生き方があることを知ることができた。

③ 金沢の伝統工芸・伝統文化に係わる学習

本校は校区の中に「金沢ふるさと偉人館」や「鈴木大拙館」などの金沢の偉人を知る資料館が多くある。その立地を生かし、4年生では新堅町小にゆかりのある偉人についてその生涯や功績について学習した。また、3年生では地域に住んでいる「加賀鳶」の指導者の方をゲストティーチャーにお招きし、加賀鳶はしご登りの歴史や技について教えていただいた。



① 「しらうめ園」との交流



② 料理人の「生き方」を学ぶ



③ ふるさと偉人館で「偉人」を学ぶ



③ 加賀鳶の指導者に「技」を学ぶ

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input checked="" type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

各学年の教育課程年間計画の中に指導内容、学習活動等具体的な内容を計画的に位置づけている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。(200字程度)

※チェック事項 1-4 に対応

各学年の教育課程には前年度に訪問した資料館の連絡先や、ゲストティーチャーの方の情報等も掲載しており、活動が持続的に行われるように情報共有を行っている。

年間計画の見直しや各学年の活動内容の見直しも年間 2 回行い、次年度に引き継ぎがスムーズに行くようにしている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価(内部/外部)の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。(200字程度)

※チェック事項 1-5 に対応

内部評価として、児童アンケート、教職員アンケートを年間数回行っている。また外部評価として保護者アンケート、学校評議委員会等での意見を聞く機会を設けている。本校の立地を生かした地域に学ぶ学習や伝統を学ぶ活動は今後も続けてほしいとの要望があった。今後、更に児童が主体的に活動できるような素材の開発や系統性を考えたカリキュラムの作成が今後の課題と言える。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度)

※チェック事項 2-2 に対応

金沢市の取り組みとして毎年開催されている「ユネスコスクール子どもサミット」に参加している。今年度は大雪のため会議の開催が中止になったが、校内発表は行った。5年生児童が全学年の取り組みを1つにまとめ、校内で発表を行った。児童自身が内容をまとめたり、発表を考えたりすることで、広く地域のこと、新竪町小の良さに気づくことができた。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)(200字程度)

※チェック事項 2-3 に対応

特になし

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）
※チェック事項 2-4 に対応

特になし

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

特になし

(3) 平成30年度の活動計画(200~400字程度)

今年度同様、「大好き新豎・つなげよう未来へ」を活動テーマに、人に学ぶ、町や地域に学ぶ、伝統に学ぶ活動を行っていく。具体的には①「しらうめ園」の方々と触れあう活動、②地域や町、地域の方に係わる活動、③金沢の伝統工芸・伝統文化に係わる学習の3つの分野で子どもたちのより主体的な学びを大切に行っていく。